

I b u k i  
息吹

3号

2012

・・・やってきました。選書係です。  
私たち選書係にも新しい仲間が増えました。  
このところ暑い日が続いていますが、みなさんはどのようにして  
過ごしているのでしょうか。太陽の日差しの中運動  
するのもいいですが、雨の日はちょっと一息ついて  
本を読むのはどうでしょうか？

目次

選書係からの贈り物

…p 2

選書係×教職員

…p 3

タスキは繋がれた！ IN 図書室

…p 4

ホームページ完成報告

…p 5

Staff

…p 6

# 選書係からの贈り物

お久しぶりです！

選書係がオススメする本を紹介します！！

『デモナータ ロード・ロス』

著：ダレン・シャン 訳：橋本 恵 出版：小学館

先祖予々狼人間の血を引くグレイディ家の長男グルービッチは、外出中に自分の家族が悪魔に殺されているのを偶然目撃する。伯父にあずけられたグルービッチはビリーという少年と知り合う。だが、ビリーはグルービッチと異母兄弟であり、狼人間であった。ビリーの狼人間の特性を直すためにグルービッチは悪魔と勝負することになる。果たして悪魔と勝負の行方はどうなるのか、是非読んでみて下さい。

中1 M

『告白』

著：湊 かなえ 出版：双葉社

週刊文春 2008 年ミステリーベストで堂々の一位を飾ったこの作品。一つの事件の始まりから終わりまでをいろいろな人たちの視点から書かれてあり、最初から最後までシリアスが終わらない！！ 登場人物たちの行動の裏に隠された真意、何かを想う気持ちには、こちらも共感するところが出てくるでしょう。これらの想いのラストが知りたい人は読んでみて下さい。

高2 K

# 選書係×教職員

## ～第2回 神谷恵三教頭先生～

第2回は我が佼成学園教頭の神谷恵三先生です。  
神谷先生はファンタジー系の小説をたくさんリクエストして下さっています。今回はお忙しい中、快く協力して下さってありがとうございました。

『ハリー・ポッター』シリーズ

著：J. K. ローリング 訳：松岡佑子 出版：静山社

## ファンタジーにはまって！

まず、「ハリー・ポッター」シリーズを推薦したいと思います。

イギリスだけでなく全世界で読まれ、映画化もされてその後のファンタジーブームをつくった本입니다。娘が小学校四年生のとき、つまり13年前に読み始めました。主人公の三人が様々な苦難に立ち向かい力を合わせて乗り越え、お互い葛藤しながら恋もあり成長していく姿を描いていて哲学的(?)なラストとなっています。まだ手に取ってない方はぜひ読んで下さい。

映画は娘、娘の親友と自分の三人で毎回観に行きました。原作の場面が生き生きと甦ってきたり、忘れていた出来事にドキッとしたりこのように映像化出来るのかと驚いたりして、本当に観た後の三人の反省会(?)がとても盛り上がり楽しい思い出となっております。

もちろん、他のファンタジー映画(ロード・オブ・ザ・リング、エラゴン、ライラの冒険、ゲド戦記、ナルニア物語等)も原作を読んで映画を観て好き勝手に話すのが恒例となりました。

「ハリー・ポッターと死の秘宝 part 2」を観た時には、娘達は大学四年生になっていました。本はただ面白いというだけでなく、娘達の思春期も含め(小四～大学四年)成長していく過程と一緒にいられたという楽しい一時も与えてくれた大切なものでした！

### ～ハリー・ポッターシリーズ～

- 『ハリー・ポッターと賢者の石』
- 『ハリー・ポッターと秘密の部屋』
- 『ハリー・ポッターとアスカバンの囚人』
- 『ハリー・ポッターと炎のゴブレット』上・下
- 『ハリー・ポッターと謎のプリンス』上・下
- 『ハリー・ポッターと死の秘宝』上・下

※ 図書室には各種DVDもあり、視聴することができます。

# タスキは繋がれた！ IN 図書室

4月になって、前年度まで働いていた司書さんの姿がなかった事に驚いた人も少なくはないと思います。ですが安心して下さい。今年度から佼成学園図書室に新たな司書が2名加わりました。まだ2人の事を知らないという人もいると思うので、私たち図書委員会はインタビューをしました。

選書係     では、最初に簡単な自己紹介を！

Oさん     Oです。はじめまして。他校の図書室で学校司書をしていました。

Kさん     Kです。昨年度は、佼成で家庭科を教えていました。

選書係     この仕事を選んだ理由は？

Oさん     大学受験の時に図書館の通うことが多くなって、そこで本のにおいや静かな環境が体になじんでいったのをきっかけに、図書館という場所が好きになったんです。大学に入ってから好んで図書館を利用して、色々な本を読む機会が増え、次第に本の面白さを知って…。自然と図書館に関わりのある職業に就きたいと思うようになりました。

Kさん     大学の時にどんな職業に就きたいか自分でもよくわからず、迷っていたので、選択肢を広げるため、できる限り資格を取っていました。まさか、仕事を始めてから、しかも、教員として働いているこの時期に、この資格を使うとは…という感じです。が、教員よりもずっと機嫌よく働いています。

選書係     中学・高校時代に読んだ本は？

Oさん     マリー・ルドネの「ローズメリーローズ」。少女の生きていく強さに胸を打たれたのを覚えています。他にも梨木香歩の「西の魔女が死んだ」や遠藤周作の「海と毒薬」が当時読んでいて興味深かったかな。

Kさん     中学の時初めて読んだのが、椎名誠の「哀愁の町に霧が降るのだ」。今読んでも昔ほど面白いと感じないけど当時はとってもハマりました。高校の時一番面白かったのは、中島らもの「ガダラの豚」かな。

選書係     好きな本は何ですか？

〇さん 基本的にミステリが好きです。歌野晶午の「葉桜の季節に君を想うということ」や村崎友の「風の歌、星の口笛」が面白かったですよ。他にも童話や絵本が好きで、小川未明の「小川未明童話集」やジャン・ジオノの「木を植えた男」は何度読んでも心に残ります。「木を植えた男」については、フレデリック・バックの幻想的な絵もとても素晴らしいので、皆さんにも手にとってほしい作品です。また、太宰治の「葉」も個性的でオススメです！

Kさん 推理モノ、サスペンス風味のものなどが好きです。宮本輝、平岩弓枝、松本清張は特に好き。最近では電車の中で読むので、東野圭吾、村上春樹などサラッと読めるものを手にすることが多くなりました。

選書係 最後に、生徒に一言！

2人より 本は知識と情報がつまった財産です。また、読む分だけ心を豊かにします。学生時代の今だからこそ一生心に残る本と出合っしてほしい…私たちはただその一心で毎日図書室の環境整備に励んでいます。みなさんが本といい出会いができるようにサポートしていくので、気軽にどんどん声をかけて下さいね。いつでも図書室へどうぞ！

選書係 本日はお忙しい中、本当にありがとうございました！  
私たち図書委員会もよりよい図書室の環境整備に励んでまいりたいと思います。これからも倭成学園図書室をよろしく願います！！

## 倭成学園図書室

**ホームページできたぞ！！！！**

開室時間、新着図書など掲載しています。どうぞ下記にアクセスしてみてください！！

HPアドレス：<http://libweb.koseishinro.com/>

作成、編集

選書係

〒166-0012  
佼成学園中学・高等学校  
東京都杉並区 2-6-26  
TEL (03) 3381-7227 (代)

《発行》

2012年7月14日



図書委員会  
選書係  
より